

支援学校高等部 国語

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2** ～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** ～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4**、**5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1** ～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号の欄**にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1

特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「障害者基本法」(平成25年一部改正)の第四条の条文の一部である。次の空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(差別の禁止)

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の を侵害する行為をしてはならない。

2 の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによつて前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ がされなければならない。

ア

イ

ウ

- | | | | |
|---|------|-------|--------|
| 1 | 権利利益 | 社会的障壁 | 合理的な配慮 |
| 2 | 社会参加 | 社会的障壁 | 合理的な配慮 |
| 3 | 権利利益 | 経済的負担 | 計画的な配慮 |
| 4 | 社会参加 | 経済的負担 | 合理的な配慮 |
| 5 | 権利利益 | 社会的障壁 | 計画的な配慮 |

(2) 「発達障害者支援法」(平成28年一部改正) について、次の①～②の問いに答えよ。

- ① 次の文は、「第一章 総則」第一条の条文である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、発達障害者の の適正な発達及び円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状の発現後できるだけ早期に発達支援を行うとともに、 発達障害者の支援を行うことが特に重要であることに鑑み、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、発達障害者が基本的人權を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、発達障害を早期に発見し、発達支援を行うことに関する国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援、発達障害者支援センターの指定等について定めることにより、発達障害者の自立及び のためのその生活全般にわたる支援を図り、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら する社会の実現に資することを目的とする。

	ア	イ	ウ	エ
1	心理機能	切れ目なく	社会参加	配慮
2	身体機能	総合的に	協力体制	共生
3	心理機能	切れ目なく	社会参加	共生
4	心理機能	総合的に	協力体制	配慮
5	身体機能	総合的に	社会参加	共生

② 次の各文のうち、「第二章 児童の発達障害の早期発見及び発達障害者の支援のための施策」第八条の内容にあたるもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

ア 全て障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。

イ 国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であつて高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと。

ウ 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を講ずるに当たっては、障害者その他の関係者の意見を聴き、その意見を尊重するよう努めなければならない。

エ 大学及び高等専門学校は、個々の発達障害者の特性に応じ、適切な教育上の配慮をするものとする。

オ 特別支援学校・小中学校間の転学について、その者の障害の状態の変化のみならず、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化によつても転学の検討を開始できるよう、規定の整備を行うこと。

1 アーオ

2 イーエ

3 アーウーオ

4 イーウーエ

5 アーイーウーオ

(3) 次の文は、中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』（令和3年1月26日）の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第I部 総論 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

(1) 子供の学び

○ さらに、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、 や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、 の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

第II部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について

(3) 特別支援教育を担う教師の専門性向上

- ③ 特別支援学校の教師に求められる専門性
- 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の 及び心身の発達段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら 指導に当たる能力が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
1 探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	リーダーシップを発揮して	
2 探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	種類や程度	専門的な知見を活用して	
3 総合的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	専門的な知見を活用して	
4 探究的な学習	持続可能な社会	状態や特性	専門的な知見を活用して	
5 総合的な学習	持続可能な社会	種類や程度	リーダーシップを発揮して	

(4) 次の文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則

第4節 教育課程の実施と学習評価」の記述の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第4節 教育課程の実施と学習評価

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

各教科等の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(1) 第2節の3の(1)から(3)までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉える や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、 を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に したりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

	ア	イ	ウ	エ
1	洞察力	観点	情報	創造
2	判断力	視点	情報	創造
3	洞察力	視点	内容	企画
4	判断力	視点	情報	企画
5	判断力	観点	内容	創造

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第7章 自立活動 第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」の記述の一部である。自立活動の具体的な指導方法や内容を設定するために留意すべき点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにするものとする。
- イ 重複障害者のうち自立活動を主として指導を行うものについては、全人的な発達を促すために必要な基本的な指導内容を、個々の児童又は生徒の実態に応じて設定し、系統的な指導が展開できるようにするものとする。その際、個々の児童又は生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努めるものとする。
- ウ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する教師を中心として、全教師の協力の下に効果的に行われるようにするものとする。
- エ 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めするなどして、適切な指導ができるようにするものとする。
- オ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。

- 1 アーイーエ
- 2 イーウーエ
- 3 アーイーウーエ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(6) 次の各文のうち、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第3章 特別の教科 道徳」において示されている道徳科の目標、内容及び指導計画の作成と内容の取扱いについて、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 児童又は生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る必要があること。
- イ 体験活動に当たっては、安全と保健に留意するとともに、学習活動に怠り、小学校の児童又は中学校の生徒などと交流及び共同学習を行うよう配慮すること。
- ウ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にししながら、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるよう指導する必要があること。
- エ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについて
の自覚を養うこと。
- オ 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うこと。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウ

(7) 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領解説の一部改訂について(通知)」(平成27年4月24日文部科学省)における記述の一部である。療養中の生徒及び障がいのため通学して教育を受けることが困難な生徒に対する多様な教育機会の確保の観点から、多様なメディアを利用して授業を行うことができることを趣旨として、改訂の内容が示された。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第2 改訂の内容

療養中の生徒及び障害のため通学して教育を受けることが困難な生徒に対して通信により行う教育には、 及び面接指導によるもののほか、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので同時かつ に行われるもの(以下「メディアを利用して行う授業」という。)及び事前に収録された授業を、学校から離れた空間で、インターネット等のメディアを利用して配信を行うことにより、生徒が視聴したい時間に受講することが可能なもの(以下「 型の授業」という。)を含むこととしたこと。

また、メディアを利用して行う授業及び 型の授業が行われる各教科・科目又は各教科の特質に応じ、 により行う授業を相当の回数行うものとしたこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	添削指導	双方向的	オンデマンド	対面
2	添削指導	永続的	オンライオン	対面
3	教科指導	永続的	オンデマンド	遠隔
4	教科指導	双方向的	オンライオン	対面
5	添削指導	双方向的	オンデマンド	遠隔

- (8) 次の文は、「いじめSOS チームワークによる速やかな対応をめざして いじめ対応プログラム Ⅰ」(平成19年6月 大阪府教育委員会)における障がいのある子どもたちの状況把握と対応についての内容である。内容の説明として正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 障がいのある子どもがいじめを受けている時、その子ども自身が「抵抗する」「いじめの状況を適切に周囲の者に伝える」など、自分から助けを求める行動を起こす場合が多く見られる。

イ いじめの発生場所についても、学校内だけでなく、子どもの下校時や帰宅後、休日等に居住地域でも起こる場合が考えられる。このようなことから、障がいのある子どもに対するいじめは、隠匿性が高く、陰湿化しやすい傾向にあり、発見の遅れによって、より深刻な人権侵害事象となる可能性がある。

ウ 学校のすべての教職員が、いち早く子どもの変化に気づくことが大切である。子どもとの日々のかかわりの中で、「理由のはっきりしないあざやけががある」、「原因はわからないが怯えているように見える」、「決まった場所に行きたがらない」等、少しでも普段と異なる様子が見られた時、教職員間で連絡を密にし、情報を共有することが必要である。状況によって、迅速に対応する必要がある。

エ 保護者の気づきや訴えからいじめが発覚する場合もあるので、学校と家庭で子どもの様子を交流し合うなど、普段から保護者との連携を密にし、信頼関係を築く努力が必要である。

オ 学校は、求められてから情報を提供するのではなく、保護者に対して積極的に情報を提供するようにする。たとえば、連絡帳などを通して、毎日の学校での活動内容やそのときの子どもの様子を具体的に伝えるようにする。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(9) 次の文は、「セクシュアル・ハラスメント防止のために一障がいのある幼児・児童・生徒の指導や介助等における留意点ー」(平成22年11月 大阪府教育委員会)の記述の一部である。大阪府におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための視点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 幼児・児童・生徒の意思を可能な限り確認する。
- イ 介助の前に、これから何をするのか、幼児・児童・生徒に伝える。
- ウ 必要以上の身体接触をなくすよう、介助方法についての研修や共通理解を深める。
- エ 身体的な接触を伴う介助が必要な場面では、一人で対応する。
- オ 介助は同性が行うことを原則とし、同性であっても幼児・児童・生徒に不快感を与えることは避ける。

- 1 アーイーウ
- 2 イーエーオ
- 3 ウーエーオ
- 4 アーイーウーエ
- 5 アーイーウーオ

2

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。なお、設問の都合で本文の段落にI～VIの番号を付してある。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…「科学の方法」 岩波新書（青版） 313
中谷宇吉郎著 株式会社 岩波書店
19ページ14行目から23ページ13行目まで

（中谷宇吉郎「科学の方法」より）

- (1) 〓部A・Bのカタカナを漢字になおすとき、同じ漢字を含むものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は、Aは 、Bは

A トウケイ

- 1 国をトウチする。
- 2 名演技にトウスイする。
- 3 土地の名義をトウキする。
- 4 筆者の人生観をトウエイする。
- 5 シュウトウな注意を払う。

B シュウセキ

- 1 他者の考えをハイセキする。
- 2 失敗の原因をツイセキする。
- 3 荷物をセキサイする。
- 4 地域産業にコウセキを残す。
- 5 会社のジウセキを担う。

- (2) 〓部①とあるが、その理由として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 科学の世界における自然の実態は、永遠に変化し続ける自然界の、限られた瞬間をとらえたものに過ぎないから。
- 2 科学の世界における自然の実態は、自然界の現象を、何か原因があつて、それと直結した結果であるにとらえたものであるから。
- 3 科学の世界における自然の実態は、自然界のうち原因結果的につらなる自然現象のみを認識したものであるから。
- 4 科学の世界における自然の実態は、特定の科学の思考形式を通じて、自然を一般化して認識したものであるから。
- 5 科学の世界における自然の実態は、自然から科学の思考形式にかなった面を認識したものであるから。

- (3) 次のことわざ・慣用句が、Ⅱ・Ⅲの内容に示された「思考形式としての因果律」となっているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 青は藍より出でて藍より青し
- 2 魚心あれば水心
- 3 風が吹けば桶屋が儲かる
- 4 犬も歩けば棒に当たる
- 5 虎穴に入らずんば虎子を得ず

- (4) 空欄②・③・④に当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|---|---|----|---|----|---|----|
| 1 | ② | 結果 | ③ | 原因 | ④ | 結果 | 2 | ② | 原因 | ③ | 原因 | ④ | 原因 |
| 3 | ② | 結果 | ③ | 結果 | ④ | 結果 | 4 | ② | 原因 | ③ | 結果 | ④ | 原因 |
| 5 | ② | 原因 | ③ | 原因 | ④ | 結果 | | | | | | | |

- (5) — 部⑤とあるが、このことを具体的に説明したものととして、最も適切なものはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は 16
- 1 科学は、人間が自然の実態を作り上げたり掘り下げたりする過程において少しずつ新たな事象を発見していく中で形づくられたものであるということ。
 - 2 科学は、人間が自然の実態を一つひとつ作り上げ、それを一般化することにより生み出されるものであるということ。
 - 3 科学は、人間が掘り下げた自然の実態を固定し、法則化することによって作り上げられたものであるということ。
 - 4 科学は、人間が自然の実態やその中にある法則を、科学的な思考形式の眼を通じて掘り下げることで得られるものであるということ。
 - 5 科学は、人間が自然に対する認識をつくる際に、ほんとうであるかちがっているかということを見極める評価の物差となるということ。

- (6) この文章の構成に関する説明として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

17

- 1 **I** で科学と自然の実態の関係性について問題提示を行い、**II**・**III** では具体例を挙げながら科学についての筆者の見解を示したうえで、**M** で科学の新たな可能性について言及している。
- 2 **I** で科学と自然の実態の関係性について筆者の意見を提示し、**III** で具体例を挙げて科学の思考形式について言及したうえで、**V**・**M** でこれまでの論を踏まえつつ科学の本質について筆者の意見を総括している。
- 3 **I** で科学と自然の関係について詳述し、**III** で身近な具体例を挙げて両者の特徴を説明したのち、**M** で新たな視点からこれからの科学と自然の関係性のありかたについて筆者の意見を提示している。
- 4 **I**・**II** で科学と自然の相違点について具体例を用いて説明し、**III**・**IV** で両者の関係性について説明を補足したうえで、**V**・**M** で科学のとらえ方について新たな問題を提起している。
- 5 **I**・**II**・**III** で科学の思考形式について科学の歴史をふまえて一般論を示し、**IV** で筆者の意見と一般論の相違点について言及したうえで、**V**・**M** で科学の本質についての総括を行っている。

3

次の文章は『住吉物語』下巻の一部である。これより前の部分では、継母の策略から逃れるため都を離れた姫君の行方を捜していた中将が、霊夢に導かれて住吉をめざしていることが記されており、本文はその続きの部分である。これを読んで、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…新編 日本古典文学全集39 住吉物語とりかへばや物語
(作者未詳) 小学館
115ページ12行目から118ページ12行目まで

(『住吉物語』より)

〔注〕 少将殿―中将のこと。姫君たちが中将への昇進を知らないため。

- (1) 〓部A、Bについて、本文中での文法的説明として最も適切なものはどれか。1～5からそれぞれ一つ選べ。解答番号は、Aは 、Bは

A 「見せばや」

- 1 動詞「見す」の未然形＋願望の終助詞「ばや」。
- 2 動詞「見す」の連用形＋意志の終助詞「ばや」。
- 3 動詞「見す」の未然形＋順接の仮定条件「ば」＋疑問の係助詞「や」。
- 4 動詞「見る」の連用形＋サ行変格活用動詞「す」の未然形＋願望の終助詞「ばや」。
- 5 動詞「見る」の未然形＋サ行変格活用動詞「す」の未然形＋意志の終助詞「ばや」。

B 「あしかりなん」

- 1 ク活用の形容詞「あし」の連用形＋打消の助動詞「ず」の未然形＋推量の助動詞「ん」の終止形。
- 2 シク活用の形容詞「あし」の連用形＋並列の助動詞「ぬ」の未然形＋意志の助動「ん」の終止形。
- 3 シク活用の形容詞「あし」の連用形＋強意の助動詞「ぬ」の未然形＋推量の助動詞「ん」の終止形。
- 4 シク活用の形容詞「あし」の連用形＋願望の終助詞「なん」。
- 5 ク活用の形容詞「あし」の連用形＋強意の係動詞「なん」。

- (2) 〓部Cの敬語について、A本文中における敬語の種類、I敬意の主体（誰からの敬意か）、ウ敬意の対象（誰に対する敬意か）として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|
| 1 | A | 尊敬 | I | 尼君 | ウ | 侍従 |
| 2 | A | 謙譲 | I | 侍従 | ウ | 少将 |
| 3 | A | 尊敬 | I | 侍従 | ウ | 少将 |
| 4 | A | 謙譲 | I | 尼君 | ウ | 侍従 |
| 5 | A | 尊敬 | I | 尼君 | ウ | 少将 |

- (3) 〓部①、③、④の語句について、本文中における意味として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | | | | |
|---|---|----------|---|----------|---|-----------|
| 1 | ① | 何ともおそれ多い | ③ | 物思いに沈まれる | ④ | 情けないことだ |
| 2 | ① | ああすばらしい | ③ | 見渡しなさる | ④ | 驚いたことだ |
| 3 | ① | 何ともおそれ多い | ③ | 口ずさまれる | ④ | みつともないことだ |
| 4 | ① | あれ忌まわしい | ③ | 物思いに沈まれる | ④ | みつともないことだ |
| 5 | ① | ああすばらしい | ③ | 口ずさまれる | ④ | 驚いたことだ |

- (4) — 部②の解釈として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は
- 1 尋ねたい人もいなくなった住の江の渚では、風だけが今も松の木々の間を吹き続けていることよ。
 - 2 尋ねるべき人の消息に住む人がなくなった家で待つ私に教えておくれ、住の江の渚に吹き続ける松風よ。
 - 3 尋ねるはずの人が住の江で待ち続けているとの便りを、渚に吹き抜ける松風に乘せてとどけてくれるようです。
 - 4 尋ねてくれる人もいるはずのない住の江の渚に、いったい誰を待つといつて松風が絶えず吹いているのでしょうか。
 - 5 どうしているのかと尋ねるような人も今はもういなくなり、住む人もいない住の江の渚に松風だけが吹いているのでしょうか。

- (5) — 部⑤とあるが、その理由を説明したものととして最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は
- 1 探し続けてきた姫君にやっと会えたのに、「人聞きあしかりなん。我はなしと申し聞こえよ」という姫君の声が直接聞こえてきたから。
 - 2 姫君の声を聞いたはずなのに、慕っていた侍従から「姫君を失ひまゐらせて、慰みがたさにかくまよひはべるなり」と告げられてしまったから。
 - 3 自分の理解者であると思っていた侍従から、「見まゐらせさぶらへば、いよいよ昔恋しくこそ」とすっかり過去の人としての扱いを受けてしまったから。
 - 4 琴の音に誘われて歩き回るうちに、「私の御するしはあらたなる御ことにて」姫君とついに再会することができてこれまでの辛さも忘れてうれしくなったから。
 - 5 久しぶりに会った侍従は「こはいかに、あやしの所までおぼし立たせたまへるぞや」と驚いて泣くばかりで、少将に姫君のつらい状況を知らせてくれなかったから。

(6) 次の文は、『住吉物語』について説明した文である。空欄Ⅰに入る作品名として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

『住吉物語』は、鎌倉時代に改作された物語で、その原型は、一〇世紀に成立したといわれている。当時の作品は、現存していないが、『源氏物語』や『枕草子』の中にその名を見ることが出来る。

母と死別した後、継母から冷遇を受けて不幸な境遇にある姫君が、苦難の果てに貴公子と結ばれるというストーリーで、平安時代に成立したといわれている『Ⅰ』とともに、継子物と呼ばれるジャンルの代表的な作品とされている。

- | | | |
|--------|------------|--------|
| 1 大和物語 | 2 うつほ物語 | 3 落窪物語 |
| 4 栄華物語 | 5 とりかへばや物語 | |

- (7) 愛し合う男女が住吉の地で再会する場面は、『源氏物語』の「滯標」の巻でも描かれている。海路で住吉を訪れた明石の君は、現地で源氏の一行に出会ったが、その華やかさに気後れしてしまい参詣できず、難波に船を向けてしまった。Aは、そのことを後から知った源氏が明石の君に送った歌で、Bはその返歌である。明石の君がBの和歌で詠んでいる内容として、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：新編 日本古典文学全集21 源氏物語(2) 紫式部 株式会社 小学館

306ページ14行目から15行目まで、307ページ4行目から5行目まで

- 1 取るにたりない何の生きる甲斐もないような私ですのに、どうしてあなたを命がけでお慕いしてしまったのでしょうか。
- 2 ものの数にもならないような何のとりえもないわが身なのに、なぜあなたはこんな私にくしてくれるのでしょうか。
- 3 水上に浮かぶみおつくしのようには私をつなぎとめてくれないあなたなのに、なぜ私はこんなに思い初めてしまったのでしょうか。
- 4 難波の水辺の貝のように何時も離れることなくお尽くししたいものなのに、なぜわが身は離れたままであなたをお慕い続けているのでしょうか。
- 5 お慕いしても何のかわからないからと何も言わずにあなたのいた住吉から難波に去ったはずなのに、どうしていまさらあなたは私のことを思いだしたのでしょうか。

次の文章を読んで、あとの(1)～(7)の問いに答えよ。なお、設問の都合で返り点・送り仮名を省いたところがある。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…中国古典小説選2 搜神記・幽明録・異苑他〈六朝I〉
 千宝 株式会社明治書院
 273ページ16行目から274ページ16行目まで

〔注〕

- 喬玄 ー侍中、太尉、太中大夫などの職を歴任した。
 捫摸 ー触る、触れる。
 応劭 ー字は仲遠。
 許季山 ー占いの名人。
 探躡索隱 ー奥深い道理を探求すること。
 眭孟 ー災異学者。
 京房 ー易学者。
 褊狭 ー偏狭。
 觴 ー酒を勧める。
 下土 ー片田舎。
 異分 ーこれといったとりえ。
 蹶躒 ー敬いながらも不安な様子。
 楊秉 ー『後漢書』卷七「桓帝紀」に延熹八年五月に死んだとの記述がある。

- (1) — 部①、⑤について、本文中における意味をそれぞれ答えよ。
- (2) — 部②とあるが、何を見たのか。十五字程度で説明せよ。
- (3) — 部③、⑦について、本文中における読みを現代仮名遣いでそれぞれ答えよ。
- (4) — 部④について、訓点を施せ。
- (5) — 部⑥について、次のⅠ、Ⅱの問いに答えよ。
 Ⅰ どのような行動をとっているのか。二十字程度で説明せよ。
 Ⅱ どのような目的でⅠのような行動をとっているのか。十五字程度で説明せよ。
- (6) — 部⑧の現代語訳は「一体どうして、希望もしていない高位を得られるでしょうか。」であるが、その書き下し文として最も適切なものはどれか。ア～オから一つ選べ。
 ア 何ぞ能へて望みを致して凶らざる所あらんや。
 イ 何ぞ能く望みを凶らざる所に致さんや。
 ウ 何ぞ能へて望みを凶らざる所に致さんや。
 エ 何ぞ能く致して凶らざる所に望まんや。
 オ 何をか能く望みを致して凶らざる所あらんや。

- (7) 空欄Xに入る地名として最も適切なものはどれか。ア～オから一つ選べ。
 ア 鉅鹿 イ 晋陽 ウ 新鄭 エ 洛邑 オ 薊

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『青春論』

亀井勝一郎著 株式会社 KADOKAWA
43 ページ 2 行目から 47 ページ 7 行目まで

(亀井勝一郎『青春論』より)

(1) 部A、Cの漢字は読み方を答え、カタカナは漢字になおせ。

(2) 部①、②の本文中における意味として最も適切なものはどれか。次の各群のA～オからそれぞれ一つ選べ。

①「傑出」

- ア 新たに価値をみいだされること
- イ 困難にうちかつこと
- ウ 他からとびぬけてすぐれていること
- エ 奇妙でおもしろいこと
- オ 他と比べてかわりないこと

②「空々しく」

- ア とげとげしく
- イ おもしろくなく
- ウ 品がなく
- エ 愛想がなく
- オ わざとらしく

(3) 部③とあるが、なぜか。「自分」「相手」という言葉を用いて、解答欄の書き出しに続く形で、三十五字程度で説明せよ。

(4) 本文中における筆者の考えとしてふさわしくないものはどれか。A～エから一つ選べ。

ア 金銭は、手ごろな装飾品である愛の代用品となりうるものであるが、愛情の名において金銭を贈り続けても、人間は友人と望ましい関係の継続は不可能である。

イ 貧しい病める友人に励ましや慰めの言葉を贈ることは愛の表現の一つであり、無神経な人にとっては容易に満足感を得られるが、感受性のこまやかな人ほど一人角力におちいつてしまふことになる。

ウ 愛の表現において「はにかみ」はこまやかな感受性を持つ人だけが取りうる行いであるが、「はにかみ」は自身を孤独におちいらせるといふ可能性をはらんでいるという点で難しい行いであると言える。

エ 愛の表現として人に親切をつくすという行為は、あわれみや同情といった言葉によって絶妙なバランスで慈善を施すことになるものなので、一種の芸術のように美しい。

(5) 次の作品のうち、魯迅の作品はどれか。A～カからすべて選べ。

- ア 故郷 イ 名人伝 ウ 斜陽 エ 阿Q正伝 オ 大和古寺風物誌
- カ 杜子春

(6) 次の文は、中国の思想の書物に関連する説明文である。空欄Ⅰ、Ⅱに入る語をそれぞれ漢字二字で答えよ。

孔子の言行をまとめた『Ⅰ』、孟子の言行をまとめた『孟子』に南宋の朱熹が、『礼記』の中から『中庸』と『大学』を選び加え、これらを併せてⅡとした。

